

文献紹介

奥野隆史著： 『地理学関係書誌の書誌』

皓星社，1998年9月発行，

483ページ，18000円＋消費税

何かを知りたいと思ったとき，手近な百科事典・辞書等を手に取ったり，身近な人に聞かれたり，今はやりのインターネットでネットサーフィンをする等々，さまざまな方法があるに違いない。しかし，知りたいことが一般的なものではなく，より専門的な事柄ではどうすればいいのであろうか本書はこの問いに対する伝統的な手法による回答である。

たとえば，長良川の河口堰問題に関して知りたいとき，本書では伊藤達也氏による1992年の「長良河口堰に関する文献－文献解題」をみれば当時の基本的な文献がどのようなものであるかがわかる仕組みとなっている。本書が書誌の書誌と呼ばれる所以である。本書の第一部では7815件の文献目録・抄録集が項目・地域別当に分類されており，第二部では地理学に関係する各雑誌の総索引・総目次5689件が収録されている。著者によれば，前著『地理学関係文献目録総覧1880－1982』（原書房刊）と比べ，第一部で4128件，第二部で3311件も収録数が増え，その情報量は格段に高まったといえよう。

本書の構成は以下の通りである。

第一部文献目録・抄録集集覧

- | | |
|----------|--------|
| 1. 一般書誌 | 2. 地理学 |
| 3. 地球 | 4. 地質 |
| 5. 地形 | 6. 土壌 |
| 7. 気候・気象 | 8. 海洋 |

- | | |
|--------------|-------------|
| 9. 陸水 | 10. 生物 |
| 11. 災害 | 12. 人口・労働 |
| 13. 村落 | 14. 都市 |
| 15. 経済地理 | 16. 農業 |
| 17. 畜産 | 18. 林業 |
| 19. 水産業 | 20. 資源 |
| 21. 工業 | 22. 地域計画・開発 |
| 23. 商業 | 24. 交通・観光 |
| 25. 政治 | 26. 社会 |
| 27. 文化 | 28. 歴史 |
| 29. 地図地名 | |
| 30. 地誌・地方史誌 | |
| A. 地誌・地方史誌一般 | B. 北海道 |
| C. 東北地方 | D. 関東地方 |
| E. 中部地方 | F. 近畿地方 |
| G. 中国・四国地方 | H. 九州地方 |
| I. アジア・アフリカ | J. 旧ソ連 |
| K. ヨーロッパ | L. アメリカ |
| M. オセアニア・極地 | |

第二部雑誌総索引・総目次集覧

編著者索引

このように，本書の第一部では自然・社会・経済・政治・文化などの各事象と地域に関する文献が大項目毎に分類され，主要大項目にはさらに小項目が配置されている。紙幅の関係上，すべての小項目は紹介できないが，例えば「14. 都市」は一般，都市史，都市社会・制度，都市化，都市問題，都市計画，その他の小項目からなる。また，「30. 地誌・地方史誌」では，BからMの各地域がさらに全域と域内の構成諸国・諸県等に細分化されており，とりわけ朝鮮・中国の書誌は関係の深さを反映して政治・経済・文化・歴史等の各項目及び中国は地方区分毎に細項目化されている。第一部から，読者は自分の課題に関する事象と関心のある地域における書誌を容易に捜し出すことができる。

第二部は地理学に関係する各雑誌の総索引等に

関する情報であるが、地理学の間口の広さを反映して収録されている雑誌は多方面にわたっている。例えば、評者はオランダに関心があるが、日蘭学会がその学会誌の総目録を1994年に発行していることを初めて本書で知った。当該ページだけでも、他に読者が地理学関係雑誌かと驚かれるような日蓮教学研究所紀要、日産技報、日新製鋼技報、日石レビューのほか、日本オリエント学会・日本衣服学会・日本印刷学会・日本塩学会・日本応用地質学会・日本応用動物昆虫学会の雑誌索引の書誌が収録されている。このことから本書が地理学のみならず、他分野の方々にとっても有用な書誌

であることがわかって。

ただ、このような本の常として、高価なものになってしまうのは致し方ないとしても、キーワードで書誌をフリー検索できるようなCD-ROM等での販売も改訂の折りに、ご検討いただけないものかと著者及び出版社に要望しておきたい。とはいえ、図書館等で自分の主題に関してゆっくりとページをめくりながら書誌を捜し、その書誌から適切な文献を見つけだすおもしろさも捨てがたいのだが……。図書館等でご購入いただき、手にとって有効に活用していただきたい本である。

(伊藤貴啓)